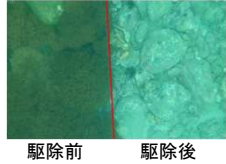


# 天草市沿岸部における藻場再生・漁場の整備の取組み箇所図

- 藻場再生
- 漁場整備
- ◆多面的活動団体
- 活動団体名・事業
- 漁協等活動団体
- (多面以外の事業)

## ■有害生物（ウミアザミ）駆除



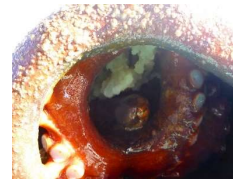
軟体サンゴの一種ウミアザミを光合成阻害（黒シート設置）により駆除  
クロメ母藻、ワカメ種苗設置により増殖。

## ■トサカノリスポアバック



成熟した母藻の投入  
R5の水揚げ量は36.6tと回復

## ●タコ産卵床設置

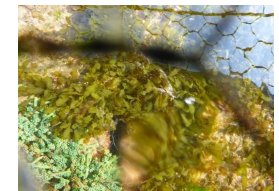


時期：7～9月  
産卵用タコつぼの投入

## ■ヒジキ種苗基盤設置



ヒジキの卵をつけた基盤と植食魚対策用ネットを設置



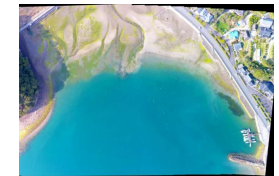
設置後約6ヶ月 約10cmに生長

有明・島子・御所浦地区には1m×1mのポーラスコンクリートを設置  
【現在の状況】  
生長しても保護網等がなければ、植食魚の食害にあうことが多い。R5は夏場の高水温など他要因も影響していると考えられる。

## ■アマモ場全島調査（令和1～5年度）



現地調査（徒歩）



ドローンによる面積測定

### 【調査結果】

昭和56年分布図と比較すると、53%まで減少。

	昭和56年分布図	令和1～5年調査
調査箇所	90か所	214か所
面積	約205ha	約109ha

## ■アマモ場造成



アマモの花枝を採集



ロープ式下種更新法

### 【現在の状況】

- ・牛深の茂串では 0㎡ (R2) ⇒ 400㎡ (R4) ⇒ 1000㎡ (R5)
- ※保護網外は食害を確認。
- ・須子・赤崎でも拡大を確認。 130㎡ (R3) ⇒ 2500㎡ (R4)



茂串の造成状況

## ■アマモ場造成（御所浦）



地元小学生の社会科教育としてアマモ場造成を実施

## ●イカ産卵床設置



時期：4～5月  
イカ柴（1×1m程度）を設置

●イカ産卵床設置

●アマモ場造成  
●ヒジキ種苗基盤設置  
●イカ産卵床設置

●ヒジキ種苗基盤設置

## ◆牛深青壮年部

アマモ場造成  
ヒジキ種苗基盤設置  
イカ産卵床設置  
タコ産卵床設置

## ◆二江まちづくり振興会

母藻設置（クロメ）、ワカメ種苗  
食害生物の除去（ラッパウニ）  
有害生物（ウミアザミ）駆除  
ヒジキ種苗基盤設置  
トサカノリスポアバック  
イカ産卵床設置  
海藻増養殖試験

●タコ産卵床設置

●アマモ場造成

## ◆新和地域協議会

ヒジキ種苗基盤設置  
アマモ場造成  
タコ産卵床設置

御所浦地区壮青年部  
グループ  
アマモ場造成

●ヒジキ種苗基盤設置  
●タコ産卵床設置  
●海藻増養殖試験

## ◆軍浦水産振興会

母藻設置（クロメ、ワカメ）  
有害生物除去（ガンガゼ）  
植食魚類駆除（イスズミ等）  
保護区の設置  
ヒジキ種苗基盤設置  
イカ産卵床設置  
トサカノリスポアバック  
海藻増養殖試験

## ■有害生物駆除

素潜りによるガンガゼ駆除



植食魚類駆除（イスズミ・アイゴ）



## ■保護区の設置



植食魚から海藻を守るため仕切り網の設置

## ■海藻増養殖試験



トサカ・ワカメ養殖試験を開始